

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 大泉町社会福祉協議会

令和3年度 社会福祉法人大泉町社会福祉協議会事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に対する群馬県緊急事態宣言及び大泉町緊急事態宣言を受け、感染拡大防止のため当初予定しておりました基本方針・重点施策にもとづく多くの事業を変更又は中止し対応させていただきました。なお、中止した事業につきましては「中止」と表記してあります。

1 地域福祉推進事業

核家族化や高齢化、家族のあり方の変容、近所づきあいの希薄化により、地域での孤立化が危惧される状況となっており、地域でのつながりづくりが一層重要となってきました。そこで、多様な生活支援ニーズに応え、地域の実情に応じた地域支えあいの体制づくり（地域包括ケアシステムの構築）に努めました。

また、高齢者、障害者、ひとり親家庭、低所得世帯等の複雑多様化する福祉課題に対し、生活支援サービスの確保と充実を図り、ボランティア活動、福祉団体等の支援、福祉教育の推進を図り、第二次地域福祉活動計画の基本理念である『みんなで手をつなぎ、広げる笑顔の輪 おおいずみ』の構築に努めました。

(1) 法人運営

法人組織の強化、事業運営の透明性の向上等に取り組み、地域に信頼される運営を行うとともに、社会福祉法人間の連携を図り、地域における公益的な取り組みを推進できる体制づくりに努めました。

①理事会、評議員会、監事会、第三者委員会等の開催

開催名	開催日	出席者
第 1 回 理 事 会	令和3年 6月 1日 (火)	12人
第 2 回 理 事 会	令和3年 6月 22日 (火)	12人
第 3 回 理 事 会	令和3年 6月 22日 (火)	12人
第 4 回 理 事 会	令和3年 10月 19日 (火)	14人
第 5 回 理 事 会	令和3年 12月 15日 (水)	13人
第 6 回 理 事 会	令和4年 3月 15日 (火)	書面決議
定 時 評 議 員 会	令和3年 6月 22日 (火)	19人
第 2 回 評 議 員 会	令和3年 12月 23日 (木)	24人
第 3 回 評 議 員 会	令和4年 3月 29日 (火)	18人
監 事 会	令和3年 5月 25日 (火)	2人
苦 情 解 決 第 三 者 委 員 会	令和3年 5月 25日 (火)	2人
評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会	令和3年 6月 22日 (火)	5人

②会員募集の実施

一 般 会 費	2,897,800円 (約9,659世帯)
賛 助 会 費	1,841,000円 (約921口)
特 別 会 費	510,000円 (51口)

③役職員研修会への参加及び研修会の開催

(研修会へ参加)

研修内容	開催日	参加者
市町村社協常務理事・事務局長会議	令和3年 4月 26日 (月)	1人

市町村社協地域福祉・ボランティア・福祉教育等担当者会議	令和3年 6月 3日 (木)	1人
市町村社協経理研修会	令和3年 8月 5日 (木)	1人
入国管理・在留資格勉強会	令和3年 8月 6日 (金)	4人
太田・館林地域防災研修会	令和3年 8月24日 (火)	1人
ユニビスタシステムズ 社会福祉法人会計勉強会 (オンライン)	令和3年10月13日 (水) 令和3年10月20日 (水) 令和3年10月27日 (水)	1人
日常生活自立支援事業専門員連絡調整会議 (オンライン)	令和3年 9月10日 (金)	1人
第1回生活保護関係機関連絡協議会	令和3年12月14日 (火)	2人
日常生活自立支援事業専門員研修会 (オンライン)	令和3年12月17日 (金)	1人
大学・短期大学・専門学校ボランティア担当 職員等連絡会議 (オンライン)	令和4年 1月24日 (月)	1人
地域共生社会推進セミナー (事例検討会) (オンライン)	令和4年 1月31日 (月)	1人
市町村社協事業継続計画 (BCP) 策定研修会 (オンライン)	令和4年 2月 4日 (金)	1人
多様な主体間における連携促進のための研修 会 (動画配信)	令和4年 3月 9日 (水)	1人
社会福祉協議会活動全国会議～コロナ禍の経 験を踏まえ、社協として孤独・孤立にどのよ うに取り組むか～ (オンライン)	令和4年 3月14日 (月)	1人
市町村社協管内における社会福祉法人等の連 携に関する情報交換会	令和3年 3月18日 (金)	1人
日本地域福祉学会 公開研究フォーラム コロナ禍からのレジリエンス (再生) と包括 的支援システム (オンライン)	令和3年 3月19日 (土)	1人
邑楽郡社会福祉協議会連絡協議会研修会		※中止

④事業継続計画 (BCP) 策定に関する調査・研究の実施

正規職員参集データ更新

全職員連絡先等一覧データ更新

(2) 企画広報事業

社協だよりやホームページ等の活用により様々な世代が情報を得られるような仕組みを構築し、住民に本会の事業内容を一層周知するとともに、地区社協やボランティア団体など多くの関係者の活動を紹介することで地域福祉活動への住民参加の促進を図りました。

特にホームページについては、全コンテンツにおいてリニューアルをし、さらなる情報の追加やレイアウトの見直し、スマートフォンでの閲覧形式に対応させる等、利便性を大きく向上させました。

また、福祉に関する各種事業 (イベント等) の開催などの啓発事業を実施し、町内で様々な福祉活動に携わってこられた方々の功績を称えるため表彰状・感謝状の贈呈を行いました。

広報紙「社協だより」の発行 ※「ぼらんていあ」と合同発行	
発行回数	「社協だより」毎月発行

発行部数	153,850部
ホームページの随時更新	
更新時期	毎月1回の定期更新の他、必要に応じて随時更新
介護職員初任者研修 ※千代田町・邑楽町と共催事業	
開催期間	令和3年7月12日～9月29日の間 (毎週月・水・金曜日、130時間)
参加人数	5人(大泉町3人)
社会福祉大会の開催(保健福祉まつり) ※大泉町と共催事業	
開催予定日	令和3年11月21日(日) ※中止
表彰状受賞者	33人(介護職員等永年勤続表彰者6人含む)
感謝状受賞者	22人・2団体
その他	大会中止のため、表彰状・感謝状はご自宅へお届けし贈呈
戦没者追悼式の開催 ※大泉町と共催事業	
開催予定日	令和4年3月19日(土) ※中止
開催場所	保健福祉総合センター

(3) 地域福祉・地区社協事業

「第二次大泉町地域福祉計画・第二次大泉町地域福祉活動計画」に基づき、地域ぐるみの支えあい、助けあいの推進に努めるとともに、「第三次大泉町地域福祉計画・第三次大泉町地域福祉活動計画」の策定に係るアンケートを実施しました。

また、地区社協の活動を支援するため、活動費の助成を行いました。

①第二次大泉町地域福祉計画・第二次大泉町地域福祉活動計画に関する広報活動

ホームページ掲載(全文ダウンロード可能)

②第三次大泉町地域福祉計画・第三次大泉町地域福祉活動計画策定アンケート調査

調査内容	第三次大泉町地域福祉計画・第三次大泉町地域福祉活動計画策定に係るニーズ把握等
調査期間	令和3年11月1日(月)～11月22日(月)
調査対象者	町内在住の18歳以上で無作為抽出した2,000人

※町と連携し実施

③地区社協長連絡会議の開催

開催日	出席者
令和3年4月28日(水)	29人
令和3年7月30日(金)	30人
令和3年11月2日(火)	24人
令和4年2月18日(金)	書類郵送

(地区社協活動費補助)

地区	30地区
----	------

補助金額	2,441,600円 (一般会費分 1,931,600円) (賛助会費分 460,000円) (特別会費分 50,000円)
------	---

(モデル地区指定事業)

指定地区	第17区
指定金額	100,000円
指定期間	令和元年度から令和3年度
未指定地区	7地区/30地区

(サロン事業補助)

地区	第14区
補助金額	50,000円
指定期間	令和3年度から令和4年度
未指定地区	13地区/30地区

④高齢者訪問

実施日	※訪問は中止。緊急事態宣言解除後に町職員・社協・地区社協で対応。
対象人数	127人(90・95歳の高齢者に記念品贈呈)

⑤ひとり暮らし高齢者おせち料理配布事業 ※ 中止

実施予定日	令和3年12月31日(金)
対象者	75歳以上のひとり暮らし高齢者

⑥ひとり親家庭のつどい ※ 中止

実施予定月	令和4年 3月
実施場所	東京ディズニーランド

⑦新型コロナワクチン集団接種巡回支援事業

実施期間	①令和3年5月10日～7月29日【毎週 月・水・木】 ②令和4年1月31日～3月30日【毎週 月・水・木】
実施内容	高齢者の新型コロナワクチン接種時に接種会場までの交通手段がない方に対し送迎支援
協力	社会福祉法人同仁会・社会福祉法人豊延会・社会福祉法人宮郷会
利用者延べ数	①112人 ②92人

⑧車いすの貸し出し

貸出件数	81件
------	-----

(4) ボランティアセンター事業

地域のボランティアの状況把握(登録や育成、需要調整等)を行うとともに、広報紙を通じてボランティア活動の啓発に努めました。

- ①おおいずみ市民活動フェスティバル ※ 中止
②ボランティアグループ育成援助

ボランティア団体活動補助金の交付	
補 助 団 体	28団体
補 助 金 額	504,000円

③ボランティア講座 ※ 中止

傾聴ボランティア養成講座（邑楽町社協、千代田町社協と共催事業）	
開 催 予 定 月	令和3年 7月
親子チャレンジスクール	
開 催 日	①令和3年8月21日（土） ②令和4年2月12日（土）
開 催 内 容	親子で段ボール避難所づくりと防災クイズ～コロナ禍編～
開 催 場 所	大泉町公民館
申 込 人 数	①10人 ②14人
グラウンドゴルフ体験講座（障害児者体験講座）	
開 催 予 定 月	令和3年10月
レクリエーション講習会	
開 催 予 定 月	令和4年 2月

④ボランティアセンター相談・あっせん事業の推進
（相談・あっせん）

相 談 件 数	54件
あ っ せ ん 件 数	43件

（ボランティア登録者数）

個 人	11人
団 体	34団体 829人

⑤ボランティア保険加入促進

受 付 件 数	35件
掛 金 補 助 人 数	388人
補 助 額	132,300円

⑥広報紙「ぼらんていあ」の発行 ※「社協だより」と合同発行

発 行 回 数	「ぼらんていあ」毎月発行
発 行 部 数	153,850部

⑦エコキャップ収集運動

回 収 箱 設 置 場 所	8箇所 （役場・保健福祉総合センター・体育館・いずみの杜・老人福祉センター・町公民館/南別館、図書館）
回 収 実 績	2,096.0kg（約1,048,000個） →ポリオワクチン1,048.0人分

⑧ボランティア協議会活動支援

協議会活動にかかる費用の助成・活動の支援を事務局として行いました。

(5) 福祉教育推進事業

学校との連携を強化するとともに、福祉体験学習等を積極的に実施し、福祉教育の推進を図りました。

①福祉協力校の指定

福祉協力校指定	7校（町内全小中学校）
指定期間	3年間

②福祉体験学習の実施

対象	町内小中学校
実施回数	6回
実施内容	手話・点字・車いす・ブラインドウォーク体験
協力団体	手話サークルはるにれの会・大泉点字の会・福祉体験サポートさくら

③小中学生ふくし作文・ポスターコンクールの実施

対象	町内小中学生
応募数	小学生（作文の部） 38作品 （ポスターの部） 43作品 中学生（作文の部） 95作品 （ポスターの部） 95作品

※大泉町、大泉町教育委員会と共催事業

④介護体験教室 ※ 中止

開催予定月	令和3年 8月
開催内容	高齢者・障がい者のアクティビティ
対象	町内中学校生徒（3校）

※大泉保育福祉専門学校と共催

⑤放課後こども教室 ※ 中止

小学校放課後こども教室	
開催予定月	令和3年 9月

(6) 福祉団体育成支援事業

福祉団体活動にかかる費用の助成、団体事務局として活動の継続支援を行いました。

- ①遺族会活動支援
- ②更生保護女性会活動支援
- ③心身障害児者療育父母の会活動支援
- ④保護司会大泉支部活動支援
- ⑤母子会活動支援
- ⑥老人クラブ活動支援

(7) 生活支援事業

関係機関（相談支援機関）との連携を深めるとともに、既存の制度・サービスを活用しながら相談支援に関する取り組みを行い、住民福祉の充実を図りました。また、新たに群馬県社協より委託を受け、日常生活自立支援事業の基幹社協としての役割を担いました。

事業実施内容	実 績
福 祉 相 談 事 業	相 談 件 数 6, 9 3 2 件
小 口 生 活 資 金 貸 付 事 業	貸 付 件 数 1 1 件
生活再建つなぎ資金貸付事業 ※1	貸 付 件 数 1 件
通 学 補 給 金 事 業	対 象 人 数 3 人 (新入学2人)
日 常 生 活 自 立 支 援 事 業 ※2	相 談 件 数 7 7 8 件 利 用 件 数 1 8 件 支 援 員 数 8 人 専 門 員 数 7 人 総 支 援 時 間 数 1 7 0 時 間
学 生 服 等 リ ュ ー ス 事 業	学 生 服 等 寄 贈 件 数 7 1 件 学 生 服 等 無 償 提 供 件 数 8 5 件
福 祉 用 具 等 リ ュ ー ス 事 業	福 祉 用 具 等 登 録 件 数 1 2 件 福 祉 用 具 等 幹 旋 件 数 6 件
フ ー ド バ ン ク	利 用 件 数 2 7 6 件

※1 県社協生活福祉資金（緊急小口）特例貸付申請者のための町社協貸付

※2 県社協委託事業

(8) 共同募金配分事業

共同募金（一般募金、歳末募金）からの配分金を財源として、各福祉事業費や生活困窮世帯等への支援として活用し、住民福祉の充実を図りました。

①高齢福祉事業の実施

ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業

実 施 内 容	毎週1回、地区社協長・ボランティア等の協力により、牛乳等を持参して訪問激励
対 象 者	75歳以上のひとり暮らし高齢者
延 べ 対 象 人 数	501人

②障害福祉事業の実施

障害者等紙おむつ支給事業

支 給 月	4・7・10・1月
配 布 内 容	平型、パンツタイプ、テープ式
対 象 者	在宅障害者で紙おむつ使用者
延 べ 利 用 人 数	40人

③歳末たすけあい運動の実施

歳末たすけあい運動実施会議の開催

社協・民協正副会長会議	令和3年 9月16日（木）
社協・民協会議	令和3年 9月28日（水） 書面对応

歳末施設入所者見舞金

見 舞 先	12カ所
-------	------

対 象 人 員	134人
見 舞 金 額	268,000円
そ の 他	施設慰問は行わず、町内施設は施設対応をしていただき、町外施設は現金書留にて対応。

歳末たすけあい見舞金

対 象 人 員	275人
見 舞 金 額	1,157,000円
そ の 他	感染防止対策として、対象者の銀行口座へ直接見舞金を振り込み

歳末地域福祉サービス事業 ※ 中止

(9) 福祉サービス受託事業

大泉町及び群馬県社協から委託を受け、高齢者、障害者、低所得者等福祉サービス事業を実施し、住民福祉の充実を図りました。

①ひとり暮らし高齢者給食サービス事業

実 施 日	土・日・祝日を除く毎日
実 施 回 数	240回
配 食 数	9,639食
利 用 人 数	57人(男21人、女36人)

※大泉町委託事業

②ねたきり高齢者等紙おむつ支給事業

支 給 月	4・7・10・1月
配 布 内 容	平型、パンツタイプ、テープ式
対 象 者	在宅ねたきり高齢者等で紙おむつ使用者
延 べ 利 用 人 数	624人

※大泉町委託事業

③いずみ福祉号(車イス乗降車2台)の貸出

貸 出 件 数	101件
---------	------

※大泉町委託事業

④手話奉仕員養成講座(入門課程・基礎課程) ※ 途中より中止
(入門課程)

実 施 期 日	令和3年6月9日～8月4日(毎週水曜日 全9回)
実 施 場 所	邑楽町中央公民館
対 象	大泉町・邑楽町・千代田町のいずれかに在勤・在学し、全日程に出席でき、手話に興味のある方
参 加 人 数	16人(大泉町9人)

(基礎課程)

実 施 期 日	令和3年6月9日～8月4日(毎週水曜日 全9回)
実 施 場 所	邑楽町中央公民館

対 象	大泉町・邑楽町・千代田町のいずれかに在勤・在学し、全日程に出席でき、入門課程等を修了した方
参 加 人 数	5人（大泉町3人）

※邑楽町社協、千代田町社協と共催事業

⑤生活支援体制整備事業の実施

（第2層協議体会議の実施）

西 中 学 校 地 区	協議体会議等 全4回
南 中 学 校 地 区	協議体会議等 全6回
北 中 学 校 地 区	協議体会議等 全6回

協議体広報誌「きずな通信」の発行

内容	配布月	配布地区数	配布部数
きずな通信創刊号	10月	30地区	14,271部
きずな通信・北	2月	8地区	2,270部
きずな通信・南	2月	7地区	3,035部

（研修会・情報交換会への参加）

研修内容	開催日	参加者
「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク第3回オンライン交流会	令和3年 5月19日（水）	1人
生活支援体制整備に係る市町村社協情報交換会（オンライン）	令和3年 8月 4日（水）	1人
地域づくり人材養成研修（オンライン）	令和3年 9月21日（火）	2人
孤立させない地域づくりのためのつながり推進プロジェクト（オンライン）	令和3年 9月24日（金） 令和4年 1月17日（月）	1人 2人
支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム（オンライン）	令和3年10月20日（水）	1人
オンライン「通いの場」リモート視察	令和3年12月22日（水）	1人
地域支援事業 担い手養成研修シンポジウム（オンライン）	令和4年 2月17日（木）	1人

（研修会の実施）

内容	開催日	参加者
第1層・第2層協議体合同研修会	令和3年11月25日（木）	36人

※大泉町委託事業

⑥生活福祉資金等貸付事業の相談、支援

相談件数

相談件数
3,955件

生活福祉資金貸付件数

福祉資金	教育支援資金	合 計
3件	4件	7件

生活福祉資金（特例貸付）貸付件数

令和2年3月25日（水）より受付開始。当初の受付終了予定は令和2年7月末まで。その

後、令和2年9月末日⇒令和2年12月末日⇒令和3年3月末日⇒令和3年6月末日⇒令和3年8月末日⇒令和3年11月末日⇒令和4年3月末日⇒令和4年6月末日までと受付期間延長。

- ・貸付対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減った・失業された方
- ・貸付金額：緊急小口資金・・・上限20万円以内
 総合支援資金・・・単身世帯 上限15万円×3ヶ月間
 2人以上世帯 上限20万円×3ヶ月間

種 類	申請件数
相 談 件 数	3, 8 3 8 件
緊 急 小 口 資 金	3 6 7 件
総 合 支 援 資 金 (初 回)	4 0 6 件
総 合 支 援 資 金 (延 長) R 3 . 6 . 3 0 (水) で 受 付 終 了	6 6 件
総 合 支 援 資 金 (再 貸 付) R 3 . 1 2 . 3 1 (金) で 受 付 終 了	2 1 4 件

※令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木) 町社協受付件数

※令和2年5月18日(月)よりポルトガル語・スペイン語・英語対応通訳配置

※対応国籍数27ヵ国(日本含む)

※群馬県社協委託事業

2 介護サービス事業

利用者が、その有する能力に応じて、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごすことができるよう、居宅介護支援事業を実施しました。

居宅介護支援事業

利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法、その他関係法令に基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、介護支援専門員(ケアマネジャー)によるサービスの提供に努めました。また、研修会等へ参加し職員の専門性の向上に努めました。

(要介護者利用数)

月	要介護者内訳					合計
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
4	66人	55人	31人	14人	8人	174人
5	66人	56人	32人	14人	7人	175人
6	66人	57人	35人	14人	7人	179人
7	65人	58人	33人	15人	6人	177人
8	69人	53人	32人	15人	7人	176人
9	64人	57人	33人	15人	6人	175人
10	64人	57人	30人	15人	6人	172人
11	62人	58人	31人	15人	7人	173人
12	64人	60人	31人	18人	7人	180人
1	65人	59人	31人	17人	5人	177人
2	64人	61人	30人	16人	4人	175人
3	64人	60人	30人	15人	3人	172人
合計	779人	691人	379人	183人	73人	2,105人

(要支援者利用数)

月	要支援者内訳		
	予防事業	総合事業	合計
4	28人	15人	43人
5	31人	16人	47人
6	30人	19人	49人
7	30人	20人	50人
8	34人	17人	51人
9	33人	19人	52人
10	32人	20人	52人
11	33人	20人	53人
12	34人	22人	56人
1	31人	21人	52人
2	32人	23人	55人
3	31人	23人	54人
合計	379人	235人	614人

(介護認定調査の実施)

実施内容	延べ利用件数
介護認定調査	152件

(研修会等へ参加)

研修名	日程	参加数
ケアマネジメント連絡会	令和3年 5月19日(水)	※中止
	令和3年 7月21日(水)	1人
	令和3年 9月15日(水) オンライン	1人
	令和3年11月17日(水)	1人
	令和4年 1月19日(水) オンライン	1人
	令和4年 3月16日(水) オンライン	1人
ケアマネジメント研修会	令和3年 8月26日(木)	4人
	令和3年11月22日(月)	4人
	令和4年 2月 2日(水)	※中止
大泉町自立支援型地域個別ケア会議	令和3年 7月13日(火)	1人
	令和3年12月15日(水)	1人
大泉町内事業所合同事例研修会	令和3年 7月21日(水)	3人
	令和3年11月17日(水)	3人
	令和4年 3月17日(木)	※中止
ケアマネサロン (たておう主催)	令和3年 5月12日(水)	5人
	令和3年 9月15日(水)	3人
	令和3年11月 9日(火)	3人
	令和4年 1月13日(木)	4人
	令和4年 2月10日(木) オンライン	4人
	令和4年 3月15日(火)	3人
主任介護支援専門員研修会	令和3年6月2日～7月28日 オンライン	1人

3 地域活動支援センターの運営 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、地域において就労の機会等が得難い在宅の心身障害者に、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流の促進を図るとともに、日常生活に必要な便宜の供与等の支援を行いました。

さらに、保護者、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指し、ノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、障害者福祉の推進を図りました。

開 所 日 数	240日
利 用 人 数	10人（男5人、女5人）
運 営 委 員 会	2回（書面決議1回、通常会議1回）

(1) 日常生活に必要な社会性の訓練

利用者一人ひとりの特性や能力を的確に把握し、販売実習を行い、接客を通して社会性を身につけ、他者とのコミュニケーション能力の向上の支援を行いました。

(2) 職業適性の発見及び機能訓練

自主生産活動（お菓子作り）、衣類の脱着、洗濯や清掃などを通して、利用者の能力に応じた作業を見極め、個々の利用者にあった作業の発見に努め、必要な支援を行いました。

作業名	作業内容	作業収入額
お菓子製造 販売	お菓子製造（クッキー・マドレーヌ・パウンドケーキ・チーズケーキ） 受注販売 委託販売（パナソニック内3売店） 訪問販売（第一生命支社） イベント販売 ※中止 定期販売 （毎月10日、保健福祉総合センター） （毎月第4火曜日役場ホール） （毎週木曜日支援センター） （毎週金曜日12時から役場西口）	1,286,979円

(3) 職業生活及び職業的自立の基礎的訓練

利用者1人あたり月額13,000円以上を目標に賃金支給できるよう援助を行いました。さらに、喜びと働くことの意義を理解できるよう支援するとともに、金銭を得る事の大切さを感じられるよう支援に努めました。

利用者作業賃金平均額	11,720円/月
------------	-----------

(4) 家内工業的な授産指導

企業から支援をいただき、軽作業を受注し納期に収めることの意義や重要性を通して、責任感や達成感を得られるように支援を行いました。

作業名	作業内容	作業収入額
下請け作業	車部品の袋詰め（年間） 役場からの依頼作業 商業店舗駐車場除草（5～9月）※中止	60,809円

	古本回収及び販売 ペット飼育用品詰め替え	
--	-------------------------	--

(5) その他独立自活に必要な指導訓練及び目的達成のため必要な事業

利用者の生活拠点は「地域」であるとの認識に立ち、地域社会の一員として、自立して生活できるよう支援を行いました。また、お菓子の常設スペースを施設内に確保し、購入・注文の出来る場所を明確にしてほしいというニーズに応え、地域に広くアピールすることに努めました。

広報紙「花ことば」の発行	
発行月	4・7・10・1月
お菓子の施設内常設販売	
販売日時	毎週木曜日 午前10時～午後3時
納涼祭の開催	
開催日	令和3年 8月 6日(金)
開催内容	利用者・職員による演芸、ゲームコーナー等
その他	規模を縮小して開催
総合訓練(避難・誘導・通報・消火)の実施	
実施日	令和3年11月26日(金)
消火・避難誘導訓練の実施	
実施日	令和4年 3月23日(水)

4 老人福祉センター事業 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、高齢者の福祉を充実し、高齢者のための各種相談、健康の増進と教養の向上を図るよう努めました。

また、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指しノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、高齢者福祉の推進を図りました。

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、臨時休館や利用制限等の対策を講じた。

施設利用については概ね町内在住者限定で浴室のみの開館であったが、施設利用緩和時は浴室利用の外、各部屋(集会室除く)の利用も可能となった。また、利用者の居住地による利用制限も緩和された。

①開館日数・利用者数状況

単位：人

月	開館日数(日)	利用者数	内 訳			
			男		女	
			人数	割合(%)	人数	割合(%)
4	21	821	402	49.0	419	51.0
5	19	765	388	50.7	377	49.3
6	22	833	440	52.8	393	47.2
7	21	809	431	53.3	378	46.7

8	5	192	100	52.1	92	47.9
9	0	0	0	00.0	0	00.0
10	22	819	439	53.6	380	46.4
11	19	845	466	55.1	379	44.9
12	19	890	497	55.8	393	44.2
1	8	395	216	54.7	179	45.3
2	0	0	0	00.0	0	00.0
3	8	316	167	52.8	149	47.2
計	164	6,685	3,546	53.0	3,139	47.0

※令和3年8月8日(日)から9月30日(木)まで臨時休館

※令和4年1月15日(土)から令和4年3月21日(月)まで臨時休館

②機能回復機開放

内 容	肩関節輪転運動器、歩行補助平行棒、肋木、フィットネスバイク、ウォーキングマシン、椅子式マッサージ機、体重計、スカイウエル、全自動血圧計
-----	---

※令和3年11月9日(火)から令和4年1月14日(金)まで開放

※令和4年3月22日(火)から令和4年3月31日(木)まで開放

(2) 高齢者の教養向上、健康増進のための事業 ※ 中止

音楽健康教室	
開 催 予 定	4月より毎月第4土曜日
シニア向けスマートフォン教室 (Android)	
開 催 予 定 月	令和3年11月
カラオケ大会	
開 催 予 定 月	令和3年5・8月、令和4年1月
軽スポーツ大会	
開 催 予 定 月	令和3年12月
消費生活センター出前講座	
開 催 予 定 月	令和3年6月
お楽しみ会	
開 催 予 定 月	令和3年6・10月、令和4年2月

(3) 高齢者の生活相談、健康相談その他各種の相談

高齢者の生活相談、健康相談に応じるため、研修・研究し職員の資質、技術向上に努めました。

相 談 件 数	20件(延べ20人)
---------	------------

(4) ふれあい交流事業 ※ 中止

敬老のつどい	
開催予定月	令和3年 9月

(5) センターの施設及び設備の維持管理に関する事業

施設及び設備の適正管理に努めました。

自主防災訓練の実施		
実施日	令和3年 7月 2日 (金)	令和3年12月10日 (金)
実施内容	総合訓練	部分訓練
参加人数	6人	6人

(6) その他センターの目的を達成するために必要な事業

感染症対策のため清掃及び消毒作業を徹底し、安心して利用できる環境づくりに努めました。

5 心身障害者等デイサービスセンターの運営 ※大泉町指定管理施設

大泉町より指定管理者として指定を受け、町内に居住する、既存の授産施設、地域活動支援センター等への通所が困難な在宅の重度心身障害者に、日常生活に必要な基本的な生活習慣の訓練、並びに機能訓練及び入浴サービス等の支援を行い、その介護を行う家族等の負担を軽減することを目的とし運営を行いました。

また、利用者個々のQOL（生活の質）を高め、豊かな人間関係の形成と、実りある人生の確立を支援しました。

さらに、保護者、地域社会、関係各機関・団体等との密接なる連携を持って開かれた施設を目指しノーマライゼーションの理念の実現を図ることを目的とし、障害者福祉の推進を図りました。

開 所 日 数	240日
利 用 人 数	6人（男3人、女3人）
運 営 委 員 会	2回（書面決議1回、通常会議1回）

(1) 日常訓練・機能回復訓練

利用者の障害特性によって必要な支援目標を立て、集団における支援を行いました。

- ・誕生会・七夕会等各種行事の実施・・・27回
- ・調理実習の実施・・・・・・・・・・毎月1回程度

(2) 養護

家庭介護の負担軽減と、衛生的で健康的な生活ができるよう、入浴サービスや散髪同行サービスなどを実施しました。また、実施にあたっては保護者からの意見や要望等を考慮し、利用者の体調に十分配慮し、入浴希望については、利用回数などの制限は行わず、可能な限り希望に沿うようにサービスを提供しました。

入浴サービス	
実 施 日	月曜日から木曜日
延 べ 利 用 人 数	84人
延長ケア（朝：8時30分～9時、夕：16時～17時）	

利 用 総 時 間	1 2 0 . 5 時間
延 べ 利 用 人 数	1 2 1 人

(3) その他センターの目的を達成するために必要な事業

地域社会の中の施設として社会的役割を果たすことに努めました。

広報紙「花ことば」の発行	
発 行 月	4・7・10・1月
納涼祭	
開 催 日	令和3年 8月 6日 (金)
開 催 内 容	利用者・職員による演芸、ゲームコーナー等
そ の 他	規模を縮小して開催
総合訓練（避難・誘導・通報・消火）の実施	
実 施 日	令和3年11月26日 (金)
消火・避難誘導訓練の実施	
実 施 日	令和4年 3月23日 (水)

6 地域包括支援センター事業 ※大泉町委託運営

大泉町より委託を受け、高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント事業、認知症総合支援事業、介護予防事業等を実施しました。

なお、事業の推進においては、地域住民、行政、ケアマネジャー、サービス事業者、民生委員、地区社協等、フォーマル及びインフォーマルなサービス関係者等によって構成される人的ネットワークを構築するよう努めました。

また、地域包括支援センターの保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、認知症地域支援推進員がそれぞれの専門性を生かしながら、チームアプローチで支援することにより、迅速かつ効果的な支援を提供しました。また、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置実施期間中は代替対応しました。

(1) 総合相談事業

地域に住む高齢者に関するさまざまな相談を受理し、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、フォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センターの業務に継続していくといった、地域包括ケアとしての継続支援の入り口となるよう努め、相談からサービスの調整までワンストップサービスが展開できる拠点としての機能を持つよう努めました。

また、地区社協、民生委員、介護保険事業所など地域における様々な関係者とのネットワーク構築に努め、高齢者の持つ課題が解決へと結びつくよう支援体制を構築に努めました。

相談件数

来 所	電 話	訪 問	その他※	合 計
361件	1,589件	235件	325件	2,510件

※FAX、メール、他の場所

(2) 一般介護予防事業

介護予防や認知症予防のための訪問や教室等を実施しました。また、地域において介護予防、認知症予防に関する住民主体の活動が効果的に展開されるよう人材の養成や、活動支援を実施しました。

①介護予防事業

介護予防「ほっとカフェ」	
実施回数	5回
実施内容	交流の中から精神的なつながりや生きがいづくり
実施場所	大泉町公民館・保健福祉総合センター
延べ参加人数	56人
介護「よぼう仙人」スクール	
実施回数	ヨーガ療法3回・体操9回・リズム6回・スマホ9回・英語9回・多肉植物3回・脳トレ3回（うちDVD・資料9回）
実施内容	ヨーガ療法・体操・リズム・スマホ・英語・多肉植物・脳トレ教室を行い知識や技術を学ぶ場を提供し介護予防への意識の向上や閉じこもり予防
実施場所	大泉町公民館・文化むら
延べ参加人数	567人
「食べて歯ッピー講座」	
実施回数	3回
実施内容	介護予防のための口腔衛生・栄養講話
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	27人
体力測定会	
実施回数	3回
実施内容	介護予防について意識の向上、介護予防教室や自主グループ活動の啓発と活性化
実施場所	大泉町公民館・いずみの杜
延べ参加人数	91人
介護予防把握事業	
実施内容	75歳になる方を基準に訪問により介護予防推進
延べ訪問人数	429人
介護予防手帳配布	
実施内容	介護予防事業参加者対象に配布

配布人数	269人
介護予防グッズ配布	
実施内容	コロナ禍における運動支援として在宅高齢者へグリップチューブの配布
配布人数	420人
介護予防活動自主グループ支援	
実施日	①令和3年 4月16日(金) ②令和3年11月18日(木)
実施内容	職員による体力測定
実施場所	①吉田東公民館 ②富士之越公民館
延べ参加人数	46人
介護予防活動自主グループ立ち上げ支援	
実施日	令和3年10月21日(木)
実施内容	体操の意義と方法について講師派遣・職員による説明
実施場所	富士之越公民館
参加人数	25人
介護予防サポータースキルアップ研修	
実施回数	3回
実施内容	感染予防について・体力測定の方法・コロナ禍でもできる脳トレ体操
実施場所	保健福祉総合センター・大泉町公民館
延べ参加人数	69人
初級・中級介護予防サポーター養成講座	
実施回数	12回(うちDVD・資料6回)
実施内容	初級・中級介護予防サポーター養成講座
実施場所	保健福祉総合センター・大泉町公民館・文化むら
取得人数	初級4人・中級23人
介護予防活動自主グループ情報交換会(代表者会議)	
実施日	①令和3年 4月12日(月) ②令和4年 3月11日(金)
実施内容	介護予防サポーター間の情報交換と連携
実施場所	①大泉町公民館 ②書面
延べ参加人数	36人

②介護予防プラン作成(令和4年2月末実績)

作成人数(2月実績)・・・300人(直営88人・委託212人)

延べ作成件数（令和3年3月～令和4年2月）

3,581人（直営1,078人・委託2,503人）

③介護予防サポーター登録者数

中級・・・・・・・・234人

上級・・・・・・・・80人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

ケアマネジャーが包括的・継続的なケアマネジメントを実施することが必要であり、その実践を可能とするため、環境整備とケアマネジャーへのサポートを行いました。

①医療介護連携会議 ※ 中止

②ケアマネジメント研修会

実 施 日	令和3年11月22日（月）
実 施 内 容	町内及び近隣のケアマネジャーのスキルアップのための研修
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	30人

③ケアマネジメント連絡会

実 施 回 数	5回（うちZOOM3回）
実 施 内 容	町内ケアマネジャーの情報交換やケアマネジメントの資質の向上と連携の強化
実 施 場 所	大泉町公民館
延 べ 参 加 人 数	66人

④自立支援型地域ケア会議

実 施 日	①令和3年 7月13日（火） ②令和3年12月15日（水）
実 施 内 容	高齢者の生活の質の向上を図るために専門職等とケアマネジャーが協働して支援方法を検討
実 施 場 所	保健福祉総合センター
参 加 者	町内ケアマネジャー・介護サービス事業所・専門職（薬剤師・理学療法士・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）
延 べ 参 加 人 数	46人

(4) 権利擁護事業

認知症などにより判断能力が十分でない人の財産管理や、日常生活での様々な契約を行うための成年後見制度及び日常生活自立支援事業の利用支援を行いました。

また、複雑な課題を抱えた高齢者に対し、課題解決に向けた支援を検討・実施しました。高齢者虐待を把握した場合には「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」（通称：高齢者虐待防止法）に基づき、町担当課と連携し、対応しました。

さらに、高齢者の消費者被害の防止のため、町の消費生活センターや警察等と連携し、必要な予防対策や支援を行いました。

①消費者被害相談件数・・・・・・・・1件

②虐待対応件数・・・・・・・・20件（延べ）

③成年後見制度に係る相談件数・・・・46件（延べ）

④高齢者虐待防止研修会

実 施 日	令和3年11月24日（水）
-------	---------------

実 施 内 容	高齢者虐待防止のための研修
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	28人

(5) 認知症総合支援事業

認知症地域支援推進員を配置し、認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるよう、関係機関との連携構築に努めるほか、認知症の人やその介護者への相談支援業務を行いました。

認知症相談	
相 談 件 数	185件
認知症サポーター養成講座	
実 施 日	令和3年12月17日(金)
実 施 内 容	認知症について正しい知識をもつ認知症サポーターの養成講座
実 施 場 所	大泉町公民館
参 加 人 数	26人
認知症キッズサポーター養成講座	
実 施 日	①令和3年 7月27日(火) ②令和3年11月16日(火)
実 施 内 容	子どもたちが認知症や高齢者に対する理解を深める認知症キッズサポーターの養成講座
実 施 場 所	①大泉町公民館 ②町立西小学校体育館
延 べ 参 加 人 数	132人
オレンジカフェひだまり開催(認知症カフェ)	
実 施 回 数	7回
実 施 内 容	気軽に相談や情報交換ができる居場所づくり
実 施 場 所	保健福祉総合センター・大泉町公民館
延 べ 参 加 人 数	26人
認知症サポータースキルアップ講座	
実 施 日	①令和3年10月 7日(木) ②令和4年 3月28日(月)
実 施 内 容	コロナ禍における認知症高齢者の実情と必要な支援について・若年性認知症について
実 施 場 所	大泉町公民館
延 べ 参 加 人 数	39人

認知症家族講演会	
実施日	令和3年12月3日(金)
実施内容	介護体験者による体験談
実施場所	大泉町公民館
延べ参加人数	26人
認知機能評価支援システム「タッチエム」	
実施内容	タッチパネル式パソコンを使用し、頭の元気度として評価し、それにより認知症の予防や早期発見に役立てる
実施人数	20人
『チームオレンジおおいずみ』立ち上げ	
立ち上げ日	令和4年3月28日(月)
登録人数	20人

(6) 普及啓発事業

保健福祉まつり（地域包括支援センターのブース設置） ※ 中止

(7) その他

研修会へ参加

研修内容	開催日	参加者
国保・後期高齢者ヘルスサポート事業研修会 (オンライン)	令和3年 5月24日(月)	2人
触法高齢者の地域生活を支える研修会 (オンライン)	令和3年 6月4日(金)	1人
成年後見制度利用促進に関する連絡協議会 (オンライン)	令和3年 6月7日(月)	1人
群馬県介護予防支援従事者研修 (オンライン)	令和3年 6月15日(火) 令和3年 6月17日(木) 令和3年 6月23日(水)	1人
高齢者の保健事業と介護予防事業等の一体的 実施に係る研修会(オンライン)	令和3年 7月16日(金)	2人
認知症地域支援推進員研修(新任者研修) (オンライン)	令和3年 9月14日(火) 令和3年 9月15日(水)	1人
認知症地域支援推進員研修(現任者研修) (オンライン)	令和3年 9月16日(木) 令和3年 9月17日(金)	1人
年金説明会	令和3年11月26日(金)	7人
認知症の人の意思決定支援ガイドライン研修 会	令和3年12月9日(木)	1人
通いの場リモート視察 (オンライン)	令和3年12月24日(金)	1人
ケアマネサロンたておう	令和4年 1月13日(木)	2人

チームオレンジ市町村情報交換会 (オンライン)	令和4年 1月25日(火)	1人
認知症地域支援体制推進全国合同セミナー (オンライン)	令和4年 1月28日(金)	1人

7 生活困窮者自立相談支援事業 ※群馬県社協委託事業

群馬県社協の委託を受け、生活困窮者自立相談支援事業の邑楽郡5町の支所社協として、関係機関との連携を図り、相談者に対し仕事や住まいの確保などの援助を行い、安定した生活が送れるよう、自立に向けた支援を行いました。

生活困窮者自立支援事業の相談・支援活動
対応件数・・・5,125件

延べ件数	大泉町	邑楽町	千代田町	明和町	板倉町
相談件数	2,133件※1	560件	97件	27件	31件
支援件数	2,088件※2	293件	54件	42件	12件
申込件数	459件	255件	0件	2件	0件
プラン策定件数	37件	0件	0件	0件	0件
継続件数	408件	0件	12件	4件	0件
計	5,125件	1,108件	163件	75件	43件

(大泉町詳細)

※1 相談件数・・・2,133件

内容	電話	面談
住居確保給付金に関する相談	117件	577件
生活困窮に関する相談	11件	286件
新型コロナ生活困窮者自立支援金に関する相談	0件	91件
総合支援資金(初回)に関する相談	327件	403件
総合支援資金(延長)に関する相談	43件	64件
総合支援資金(再貸付)に関する相談	0件	214件
合計	498件	1,635件

※2 支援件数・・・2,088件

内容	他機関との電話照会	その他
住居確保給付金に関する支援	628件	12件
生活困窮に関する支援	295件	282件
新型コロナ生活困窮者自立支援金に関する支援	91件	298件

総合支援資金（初回）に関する支援	181件	148件
総合支援資金（延長）に関する支援	77件	76件
総合支援資金（再貸付）に関する支援	0件	0件
合計	1,272件	816件

生活困窮者自立相談支援機関情報交換会・・・4回
支所社協相談支援員連絡会議・・・・・・・・・・5回

8 その他福祉事業

(1) 日本赤十字社事業への協力

日本赤十字社は、災害救護や国際救援などの活動を行うために、会費・赤十字活動資金と寄附金を財源として活動を行いました。

日本赤十字社の会費は、住民の安全と健康及び福祉の保持、あるいは防災、罹災者の救護等の面で活用されました。

① 会員・会費募集への協力

一般会費	4,694,500円
法人会費	357,000円
会費総額	5,051,500円

※日本赤十字社群馬県支部へ送金

※法人会費訪問募集活動については中止とし、通知による協力依頼により振込、持参、職員訪問のいずれかの方法で法人会費収納を行った。

② 献血事業への協力

開催日	受付人数	採決人数
令和3年 5月14日（金）	27人	24人
令和3年11月12日（金）	35人	33人

③ 義援金・救援金受付（令和4年3月31日現在）

義援金・救援金名	金額（総額）
令和3年7月大雨災害義援金	420,996円
令和3年8月大雨災害義援金	71,110円
トンガ大洋州噴火津波救援金	1,000円
ウクライナ人道危機救援金	904,726円

※日本赤十字社を通して被災地へ送金

④ 日本赤十字社群馬県支部大泉分区事務局として協力

(2) 共同募金運動事業への協力

共同募金運動は、赤い羽根をシンボルマークとして地域住民や学校・企業等で募金をお願いし、高齢者や障害者に対する福祉の充実、子育て支援活動、地域福祉活動の啓発や推進に努めました。

① 一般募金への協力

運営委員会	令和3年 6月 4日（金）
-------	---------------

収 納 会 議	令和3年10月12日(火) 書面決議
法 人 収 納	※中止 (振込用専用紙を作成し、これまでの協力法人へダイレクトメールで協力依頼)
街 頭 募 金	※中止 (前年度協力商店へ募金箱設置依頼)
募 金 実 績 額	3,389,123円

※群馬県共同募金会へ送金

②歳末たすけあい募金への協力

募 金 実 績 額	3,219,243円
-----------	------------

※群馬県共同募金会へ送金

③群馬県共同募金会大泉町支会事務局として協力

配分委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回

支会分会事務局長オンライン会議・・・・・・・・1回

(3) その他の福祉事業への協力

本会の目的達成のため、協賛や後援事業など積極的に取り組んでいます。